

【おおさかスマートエネルギーセンターからのお知らせ ①】

無料 省エネ診断について

(無料省エネ診断・チラシ.pdf)

省エネのための設備更新に係る経済産業省や環境省の補助金を申請する際には、添付書類の一つとして、ほとんどの場合、エネルギー削減効果または CO2 排出量削減効果を示す必要があります。

また、補助金の公募申請期間は、新年度に入ってから6月末までの1～2か月間しかありません。

したがって、補助金を活用して省エネ設備への更新等を実施する場合、事前に省エネ診断を受診して、エネルギー削減効果や CO2 排出量削減効果を把握するとともに、更新する機器の機種選定を進めておくことにより、申請をスムーズに進めることができます。

無料省エネ診断では、当センターが連携している診断機関の専門家が、エネルギーの使用量や設備の状況を調査し、経費削減・業務改善に繋がる具体的な改善策を提案します。

【診断は無料です】

診断の概要、流れについては、次のリンク先の HP 及び添付のチラシをご参照ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/shindan.html>

診断事例については、大阪スマートエネルギーセンターの「省エネチャレンジ事例」で公表していますので、参考にさせていただければ幸いです。

http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/syoene_cyarenji/index.html

申込みは、省エネ診断申込書（添付のチラシの2面）に必要事項を記入して、電子メール（eneseisaku-01@gbox.pref.osaka.lg.jp）又は FAX（06-6210-9259）で大阪スマートエネルギーセンターまでお送りください。

その後の手続きについて、ご連絡させていただきます。

省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業について (PF事業・チラシ.pdf)

エネ診断を受診して、具体的な改善策が示されたけれども、

- ・運用改善をどのように進めて良いか分からない。
- ・診断結果を踏まえて、我が社に最も最適な機器を提案して貰いたい。

といったお悩みをお持ちの皆様に、省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業をお知らせします。

これは、省エネのPDCA（Plan・Do・Check・Action）が回せるまで、最大15回（15人日）の相談が無料で受けられる事業です。

省エネルギー相談地域プラットフォーム事業の支援内容等については、次のリンク先の HP 又は添付のチラシをご覧ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/syouenepf.html>

お問合せ・お申し込みは、お電話（06-6210-9254）にておおさかスマートエネルギーセンターまでお願いします。



省エネは、すでに色々やっていて、これ以上はもうできないことがない…

と、お考えではありませんか？

でも、専門家が見るとまだまだコスト削減できるところがあるかもしれませんよ！

無料 省エネ診断



- ・エネルギー使用状況や設備の運転管理状況を調査！
- ・コスト削減につながる省エネ改善策を提案！

大阪府域の、**中小企業または年間エネルギー使用量が原油換算で1,500kL未満(※)の事業所**を対象に連携する専門機関が省エネ診断を実施します！（※電気使用量に換算すると、約583万kWh/年）

省エネ診断の流れ

① 診断申込

裏面の申込書を記入し、FAX又は、メールでお申込みください。

② 事前調査

「事前調査書」をお送りしますので、月々の光熱水費・設備概要を記入してお送りください。

③ 現地調査

診断員が訪問して、設備の使用状況などを確認します。
(半日～1日)



④ 診断結果報告 (現地調査の1～2ヵ月後)



- ✓ 診断結果を報告書としてまとめ、わかりやすく説明
- ✓ 小規模な改修や使い方の工夫で実践できる省エネの手法を提案
- ✓ 設備改修にかかる費用やエネルギー削減効果もわかるので、

【診断結果の提案例】

補助金申請の際にも役立つ

◎ 設備改善

蛍光灯をLEDに交換する
(1日10時間点灯 157灯)

年間42万円のコスト削減！



LED

年間19,172 kWhの省エネ！
投資回収 4.8年！

◎ 運用改善

コンプレッサ吐出圧力の低減
(0.8MPaから0.6MPaに変更)



投資 0円！

年間7万円のコスト削減！

年間4,698 kWhの省エネ！

会社の設備にあわせた、対策をお伝えします



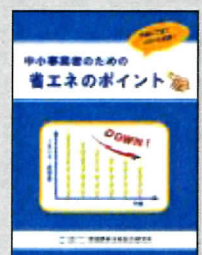
その他の対策事例をしてみる

「省エネのポイント」にて照明、空調、ボイラなど、様々な設備の具体的な省エネ事例を対策効果や写真入りで詳しく解説していますので、ご活用ください。

HP

環境農林水産総合研究所 省エネマニュアル

検索



省エネ診断申込書 (おおさかスマートエネルギーセンターあて)

■ 太枠内をご記入のうえ、FAX又はメールで送付してください。

FAX 06-6210-9259

メール eneseisaku-01@gbox.pref.osaka.lg.jp

事業者名						
所在地	〒					
電話		FAX				
E-mail	@					
担当者	所属：		氏名：			
対象事業所名						
住所	〒					
延床面積	㎡	建築階数	地上	階・地下	階	
企業規模	中小企業※1 <small>※1「中小企業基本法」で規定されている事業者</small>		その他※2 <small>※2 大企業・学校法人・医療法人・福祉法人などはその他になります</small>			
年間エネルギー使用量	電気・ガスなどの一年間分の請求書をご確認の上ご記入ください。 (後日、お送りする「事前調査書」では月々の明細のご記入をお願いすることになります)					
	電気	kWh		(約	万円)	
	ガス	㎡		(約	万円)	
その他	種類：	kl		(約	万円)	
業種・用途	事務所	商業ビル	ホテル	病院	学校	その他 ()
	工場	【	食品	金属	その他 ()	】
特に診断を希望する項目						
本チラシ(申込書)の入手元						

■ 診断申し込みの際の確認事項

当センターから診断機関に省エネ診断を依頼するために本票(写)及び事前調査書を診断機関へ送付すること、当センター職員が診断・報告会に立会うこと、今後の当センターの業務に活用するため、受診後の診断機関からの診断報告書(写)及びアンケートの回答(写)を当センターが入手すること及び当センターから御社に省エネ情報をお送りすることについてご了承願います。
ご了承頂ける場合、右下のチェック欄に☑をつけてください。

チェック欄

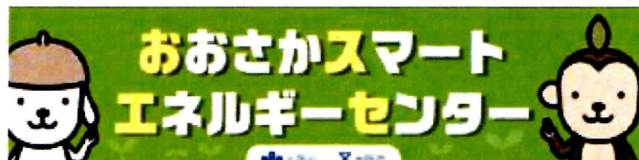
■ 診断に対してのお願い

診断機関からの採択の結果通知の後、診断機関から診断日をご連絡します。**診断日が決定しましたら、当センターにもご連絡ください。**診断の際には、設備の使用実態などについてご質問をいたしますので、設備の管理責任者などの立会いをお願いします。省エネ診断後にアンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。

※診断できる事業所は原則一事業者、一事業所となります。但し、事務所と生産工場など、用途や設置設備が大幅に異なっている場合は、複数事業所も受診可能な場合もありますので、ご相談ください。

〇〇

省エネ・創エネに関するご相談は **おおさかスマートエネルギーセンター** まで



おおさかスマートエネルギーセンターは大阪府と大阪市の共同設置です。

大阪府環境農林水産部 エネルギー政策課内
TEL 06-6210-9254 FAX 06-6210-9259
<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/>



おおさかスマート

検索

省エネで

コストカットの方法 お教えします!!



- 省エネ診断受けたけど、どうやって進めたらいいの!!????
- 設備を入替えしたいけど、どの位の性能が適切なんだろう?
- 設備を更新したいけど、補助金ってあるのかな?



省エネについて、

- 専門機関から
- 無料で
- 最高15回

支援を受けられます!!

大阪府環境農林水産部 エネルギー政策課内



詳しくは裏面で!

省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業

経済産業省の「平成31年度省エネルギー相談地域プラットフォーム（PF）構築事業」を活用すると、無料で省エネのサポートを受けられます。

相談は、省エネのPDCA（Plan・Do・Check・Action）が回せるまでの複数回（最高15回）受けられます。

無料



（五十音順）

平成31年度の大阪府域の支援事業者は3者



（一社）カーボンマネジメントイニシアティブ

☎ :06-4862-6870（平日9時～17時30分）

HP : <http://e.cm-initiative.org>



（一社）省エネプラットフォーム協会

☎ :06-6585-9241（平日10時～16時）

HP : <http://s-platform.or.jp/>



（株）みのりアソシエツ

☎ :0120-546-557（平日9時～18時）

HP : <https://minori-assoc.co.jp/>

※提案・相談は無料ですが、設備更新等にかかる費用は皆様の負担になります。

この事業の概要は、経済産業省の委託を受けた（一社）環境共創イニシアチブのHPでも確認できます。

(https://sii.or.jp/shoene_pf31/)

プロの支援を上手に使って、省エネ・省コスト⇒企業力アップに繋げていきましょう！！
上記の支援事業者又は、おおさかスマートエネルギーセンターへご連絡ください！

省エネ・創エネに関するご相談は **おおさかスマートエネルギーセンター** まで



おおさかスマートエネルギーセンターは大阪府と大阪市の共同設置です。

大阪府環境農林水産部 エネルギー政策課内
TEL 06-6210-9254 FAX 06-6210-9259
<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/>

おおさかスマート

検索

